



## 製品概要

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは、ブランチオフィス、従来型のワークスペース、およびアウトオブワイヤリング クローゼット アプリケーションにエントリレベルのエンタープライズクラスレイヤ2アクセスを提供する、固定構成のギガビットイーサネットスイッチです。

Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチは、次の機能をサポートしています。

- 24 または 48 ギガビットイーサネットポートとラインレート転送パフォーマンス
- 4 ギガビット Small Form-Factor Pluggable (SFP/SFP+) アップリンク
- Power over Ethernet Plus (PoE+) のサポートと、最大 370 W の PoE バジレットおよび永続 PoE
- ファンレス運用と最大 50 °C の動作温度をサポートし、ワイヤリングクローゼットの外部に導入可能
- 省電力で高度なエネルギー管理
- RJ-45 コンソールポート
- USB タイプ A ポートはファイルシステムをサポート

Cisco Catalyst 1000 シリーズ ファストイーサネットスイッチは、固定構成のレイヤ2およびレイヤ3 ファストイーサネットアクセススイッチであり、小売、サービス業、ブランチオフィス、および中小企業向けのエントリレベルのエンタープライズクラスのアクセススイッチングを提供します。

Cisco Catalyst 1000 シリーズ ファストイーサネットスイッチは、次の機能をサポートしています。

- 24 または 48 ファストイーサネットポートとラインレートの転送パフォーマンス
- 2 ギガビット Small Form-Factor Pluggable (SFP) アップリンク
- 2 個のコンボアップリンク (2 個の RJ-45 ポートまたは 2 個の SFP モジュールポート)
- Power over Ethernet (PoE) のサポートと、最大 370W の PoE バジレットおよび永続 PoE
- ファンレス運用と最大 50 °C の動作温度をサポートし、ワイヤリングクローゼットの外部に導入可能

- 省電力で高度なエネルギー管理
- RJ-45 コンソールポート
- USB タイプ A ポートはファイルシステムをサポート
- [スイッチ モデル \(2 ページ\)](#)
- [前面パネル \(4 ページ\)](#)
- [背面パネル \(12 ページ\)](#)
- [ネットワーク構成 \(15 ページ\)](#)

## スイッチ モデル

表 1: Cisco Catalyst 1000 24 ポートおよび 48 ポートスイッチのモデルと説明

スイッチ モデル	説明
C1000-24T-4G-L	10/100/1000 イーサネット ポート 24 個、1 ギガビット イーサネット Small Form-Factor Pluggable (SFP) モジュール アップリンク スロット 4 個
C1000-24P-4G-L	10/100/1000 PoE+ ポート (PoE バジレット 195 W) 24 個、1 ギガビット イーサネット SFP アップリンク モジュール スロット 4 個
C1000-24FP-4G-L	10/100/1000 PoE+ ポート (PoE 電力 370 W) 24 個、1 ギガビット SFP モジュール アップリンク スロット 4 個
C1000-48T-4G-L	10/100/1000 イーサネットポート 48 個、1 ギガビットイーサネット SFP モジュール アップリンク スロット 4 個
C1000-48P-4G-L	48 ポート : 10/100/1000 PoE+ ポート (PoE 電力 370W) 12 個、10/100/1000 イーサネットポート 36 個、1 ギガビット イーサネット SFP モジュール アップリンク スロット 4 個
C1000-48FP-4G-L	10/100/1000 PoE+ ポート (PoE 電力 740 W) 48 個、1 ギガビット SFP モジュール アップリンク スロット 4 個
C1000-24T-4X-L	10/100/1000 イーサネットポート 24 個、10 ギガビットイーサネット Small Form-Factor Pluggable Plus (SFP+) モジュール アップリンク スロット 4 個
C1000-24P-4X-L	10/100/1000 イーサネットポート 24 個、制限付き PoE+ ポート (PoE 電力 195 W) 、10 ギガビットイーサネット SFP+モジュール アップリンク スロット 4 個
C1000-24FP-4X-L	10/100/1000 PoE+ ポート (PoE 電力 370 W) 24 個、10 ギガビット SFP+モジュール アップリンク スロット 4 個

スイッチ モデル	説明
C1000-48T-4X-L	10/100/1000 イーサネットポート 48 個、10 ギガビットイーサネット SFP+ モジュール アップリンク スロット 4 個
C1000-48P-4X-L	10/100/1000 PoE+ ポート (PoE 電力 370 W) 48 個、10 ギガビット SFP+ モジュール アップリンク スロット 4 個
C1000-48FP-4X-L	10/100/1000 PoE+ ポート (PoE 電力 740 W) 48 個、10 ギガビット SFP+ モジュール アップリンク スロット 4 個

表 2: Cisco Catalyst 1000 24 ポートおよび 48 ポート ファストイーサネットスイッチのモデルと説明

スイッチ モデル	説明
C1000FE-24T-4G-L	24 個の 10/100 ファストイーサネットポート。2 個の 1 ギガビット SFP モジュール アップリンク スロットまたは 2 個の RJ-45 スロットコンボポート。2 個の 1 ギガビットイーサネット SFP モジュール アップリンク スロット。
C1000FE-24P-4G-L	24 個の 10/100 ファストイーサネットポート (195W の PoE バジェット)。2 個の 1 ギガビット SFP モジュール アップリンク スロットまたは 2 個の RJ-45 スロットコンボポート。2 個の 1 ギガビットイーサネット SFP モジュール アップリンク スロット。
C1000FE-48T-4G-L	48 個の 10/100 ファストイーサネットポート。2 個の 1 ギガビット SFP モジュール アップリンク スロットまたは 2 個の RJ-45 スロットコンボポート。2 個の 1 ギガビットイーサネット SFP モジュール アップリンク スロット。
C1000FE-48P-4G-L	48 個の 10/100 ファストイーサネットポート (370W の PoE バジェット)。2 個の 1 ギガビット SFP モジュール アップリンク スロットまたは 2 個の RJ-45 スロットコンボポート。2 個の 1 ギガビットイーサネット SFP モジュール アップリンク スロット。

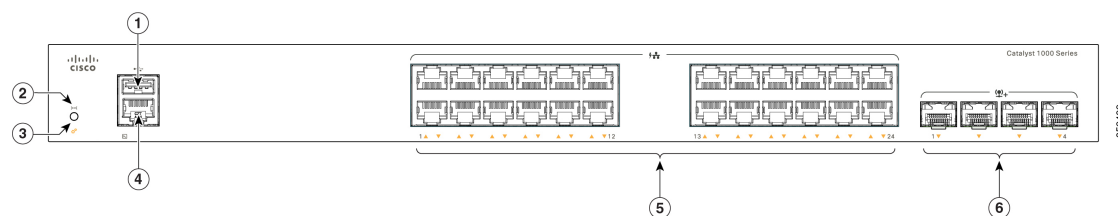
# 前面パネル

## Cisco Catalyst 1000 24 ポートおよび 48 ポートスイッチ

このセクションでは、Cisco Catalyst 1000 24 ポートおよび 48 ポートスイッチの、前面パネルのコンポーネントについて説明します。

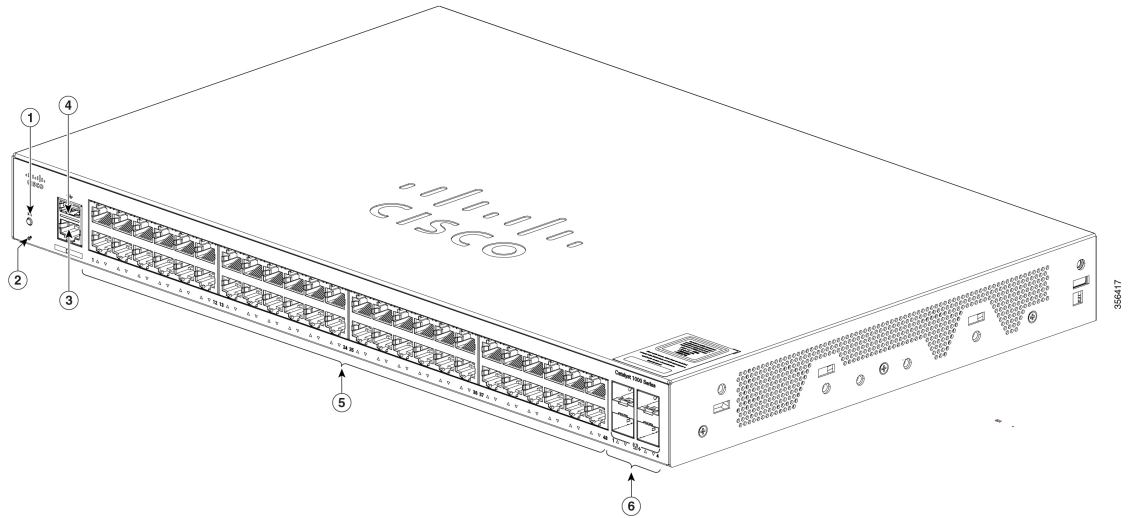
- 次のいずれかのタイプのダウンリンク ポート x 24 または x 48
  - 10/100/1000 イーサネット
  - 10/100/1000 PoE+
- SFP アップリンクポート X 4
- SFP+ アップリンクポート X 4
- USB タイプ A コネクタ
- RJ-45 コンソール ポート
- LED
- リセット ボタン

図 1: 24 ポート Cisco Catalyst 1000 PoE スイッチの前面パネル



1	USB タイプ A ポート	4	RJ-45 コンソールポート
2	リセット ボタン	5	10/100/1000 PoE+ ポート 24 個
3	システム LED	6	SFP モジュール スロット

図 2: 48 ポート Cisco Catalyst 1000 PoE スイッチの前面パネル



1	リセット ボタン	4	USB タイプ A ポート
2	システム LED	5	10/100/1000 PoE+ ポート 48 個
3	RJ-45 コンソール ポート	6	SFP モジュール スロット

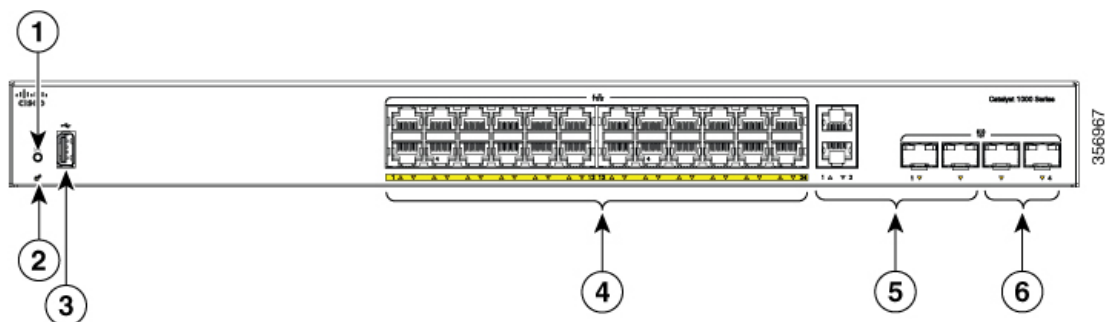
### Cisco Catalyst 1000 24 ポートおよび 48 ポート ファストイーサネットスイッチ

このセクションでは、Cisco Catalyst 1000 24 ポートおよび 48 ポート ファストイーサネットスイッチの、前面パネルのコンポーネントについて説明します。

- 次のいずれかのタイプのダウンリンク ポート x 24 または x 48
  - 10/100 ファストイーサネット
  - 10/100 PoE
- 2 個の SFP アップリンクポート
- 2 個のコンボアップリンクポート (2 個の RJ-45 ポートまたは 2 個の SFP モジュールポート)
- USB タイプ A コネクタ
- RJ-45 コンソール ポート
- LED

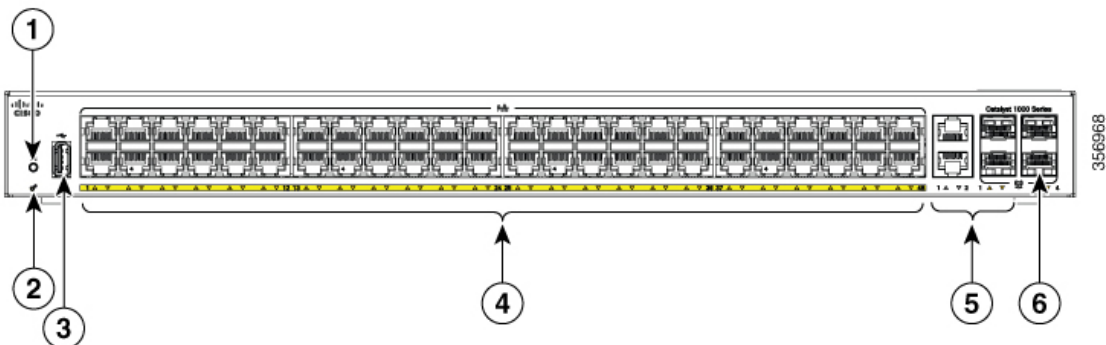
- リセット ボタン

図 3: 24ポート Cisco Catalyst 1000 ファストイーサネットスイッチの前面パネル



1	リセット ボタン	4	24 個の 10/100 ファストイーサネットポート
2	システム LED	5	コンボポート (2 個の RJ-45 ポートまたは 2 個の SFP モジュールポート)
3	USB タイプ A ポート	6	SFP モジュールスロット

図 4: 48ポート Cisco Catalyst 1000 ファストイーサネットスイッチの前面パネル



1	リセット ボタン	4	48 個の 10/100 ファストイーサネットポート
2	システム LED	5	コンボポート (2 個の RJ-45 ポートまたは 2 個の SFP モジュールポート)

3	USB タイプ A ポート	6	SFP モジュール スロット
---	---------------	---	----------------

## PoE ポート

各ポートは、IEEE 802.3af および IEEE 802.3at に準拠した装置をサポートする PoE 機能を備えており、Cisco IP Phone や Cisco Aironet アクセス ポイントをサポートする PoE 機能も備えています。PoE スイッチポートでは電源装置 (PSE) が利用可能で、ダウンリンクポートに接続された PD デバイスに電源を供給します。スイッチは、ポートあたり最大 30 W の POE 電力を供給できます。

スイッチのモデルと PoE ポート数に応じて、スイッチの最大電力出力は異なります。24 ポートスイッチモデルの場合、電力範囲は 195 W ~ 370 W です。48 ポートスイッチモデルの場合、電力範囲は 180 W ~ 740 W です。IP Phone またはアクセス ポイントを接続するとき、各ポートが自動的に電力を供給するかどうかを個別に制御することができます。

PoE ポートでは、イーサネット ピン割り当ての RJ-45 コネクタを使用します。10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T のトラフィックでは、カテゴリ 5 またはカテゴリ 5e のツイストペア (UTP) ケーブルが必要です。10BASE-T トラフィックには、カテゴリ 3 またはカテゴリ 4 の UTP ケーブルを使用できます。

## 10/100/1000 ポート

10/100/1000 ポートでは、イーサネット ピン割り当ての RJ-45 コネクタを使用します。10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T のトラフィックでは、カテゴリ 5 またはカテゴリ 5e のツイストペア (UTP) ケーブルが必要です。10BASE-T トラフィックには、カテゴリ 3 またはカテゴリ 4 の UTP ケーブルを使用できます。



(注) Cisco Catalyst 1000 シリーズファストイーサネットスイッチは、10/100 ダウンリンクポートのみをサポートします。

## コンソールポート

コンソールポートは、Microsoft Windows を実行している PC またはターミナル サーバーにスイッチを接続します。

RJ-45 コンソールポート (EIA/TIA-232) の接続には、RJ-45/DB-9 メスケーブルを使用します。

## USB タイプ A ポート

USB タイプ A ポートは、外部 USB フラッシュ デバイス (サム ドライブまたは USB キーとも呼ばれる) へのアクセスを提供します。

このポートは、128 MB ~ 8 GB の容量の Cisco USB フラッシュ ドライブをサポートします（ポート密度が 128 Mb、256 MB、1 GB、4 GB、8 GB の USB デバイスがサポートされます）。Cisco IOS ソフトウェアは、フラッシュ デバイスに対する標準ファイルシステムアクセス（読み取り、書き込み、消去、コピー）を提供するとともに、フラッシュ デバイスを FAT ファイルシステムでフォーマットする機能を提供します。

また、緊急時のスイッチ リカバリとして、USB 自動アップグレード機能を使用して、USB ドライブのコンフィギュレーションとイメージで内部フラッシュを自動アップグレードすることができます。この機能では、内部フラッシュに利用可能なブート可能イメージとコンフィギュレーションがあるかどうかを確認し、いずれもない場合は、USB ドライブのブートイメージとコンフィギュレーションを確認します。ブートイメージとコンフィギュレーションが使用可能な場合、再起動のためにフラッシュにコピーされます。

## SFP モジュール スロット



(注) Cisco Catalyst 1000 シリーズ ファストイーサネット スイッチは、SFP+ モジュール スロットをサポートしていません。

スイッチには 4 個の 1G SFP または 10G SFP+ モジュール スロットがあります。SFP モジュールおよび SFP+ モジュールは、銅線または光ファイバ接続を使用して他の装置と接続できます。これらのトランシーバ モジュールは現場交換可能であり、SFP モジュール スロットに取り付けられることにより、アップリンク インターフェイスを提供します。SFP モジュールは光ファイバ接続用の LC コネクタ、または銅線接続用の RJ-45 コネクタを備えています。SFP スロットでは SFP モジュールのみがサポートされます。

互換性マトリクスを含む、Cisco SFP モジュールのマニュアルについては、次の URL を参照してください。[http://www.cisco.com/en/US/products/hw/modules/ps5455/products\\_device\\_support\\_tables\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/hw/modules/ps5455/products_device_support_tables_list.html)

表 3: Cisco Catalyst 1000 24 ポート スイッチ モデルのポート マッピング

1-GigabitEthernet ポート	10-GigabitEthernet ポート
GigabitEthernet1/0/25	TenGigabitEthernet1/0/1
GigabitEthernet1/0/26	TenGigabitEthernet1/0/2
GigabitEthernet1/0/27	TenGigabitEthernet1/0/3
GigabitEthernet1/0/28	TenGigabitEthernet1/0/4

表 4: Cisco Catalyst 1000 48 ポート スイッチ モデルのポート マッピング

1-GigabitEthernet ポート	10-GigabitEthernet ポート
GigabitEthernet1/0/49	TenGigabitEthernet1/0/1
GigabitEthernet1/0/50	TenGigabitEthernet1/0/2



1-GigabitEthernet ポート	10-GigabitEthernet ポート
GigabitEthernet1/0/51	TenGigabitEthernet1/0/3
GigabitEthernet1/0/52	TenGigabitEthernet1/0/4

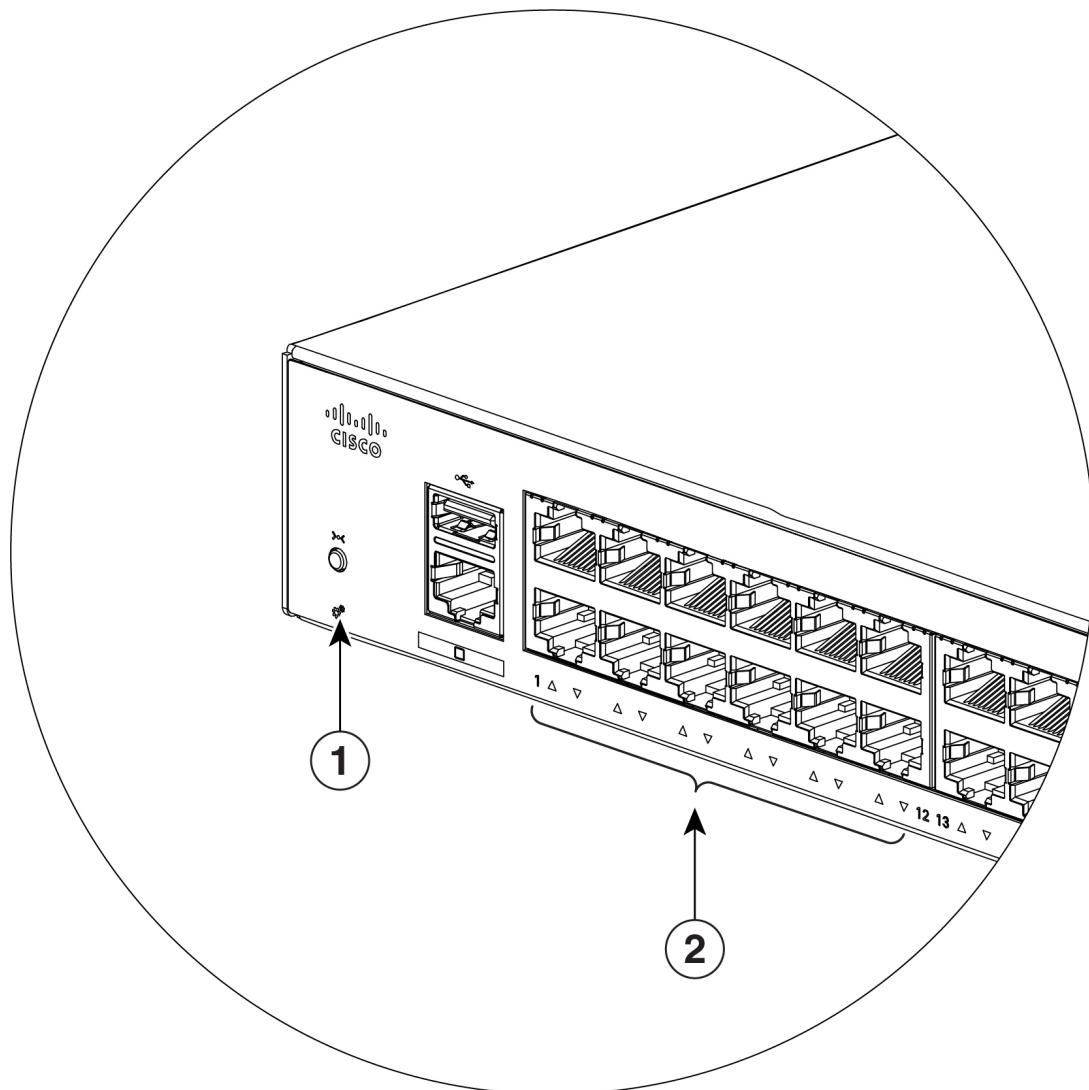


- (注) 10G SFP+ を 1G SFP モジュールスロットに挿入した場合、またはその逆の場合は、マッピングされたポートで **default-interface <インターフェイス番号>** コマンドを実行して、既存の設定をクリアする必要があります。コマンドの詳細については、ソフトウェア コンフィギュレーションガイドを参照してください。

## LED

スイッチ システムおよびポートの LED を使用して、スイッチの動作やパフォーマンスをモニターできます。

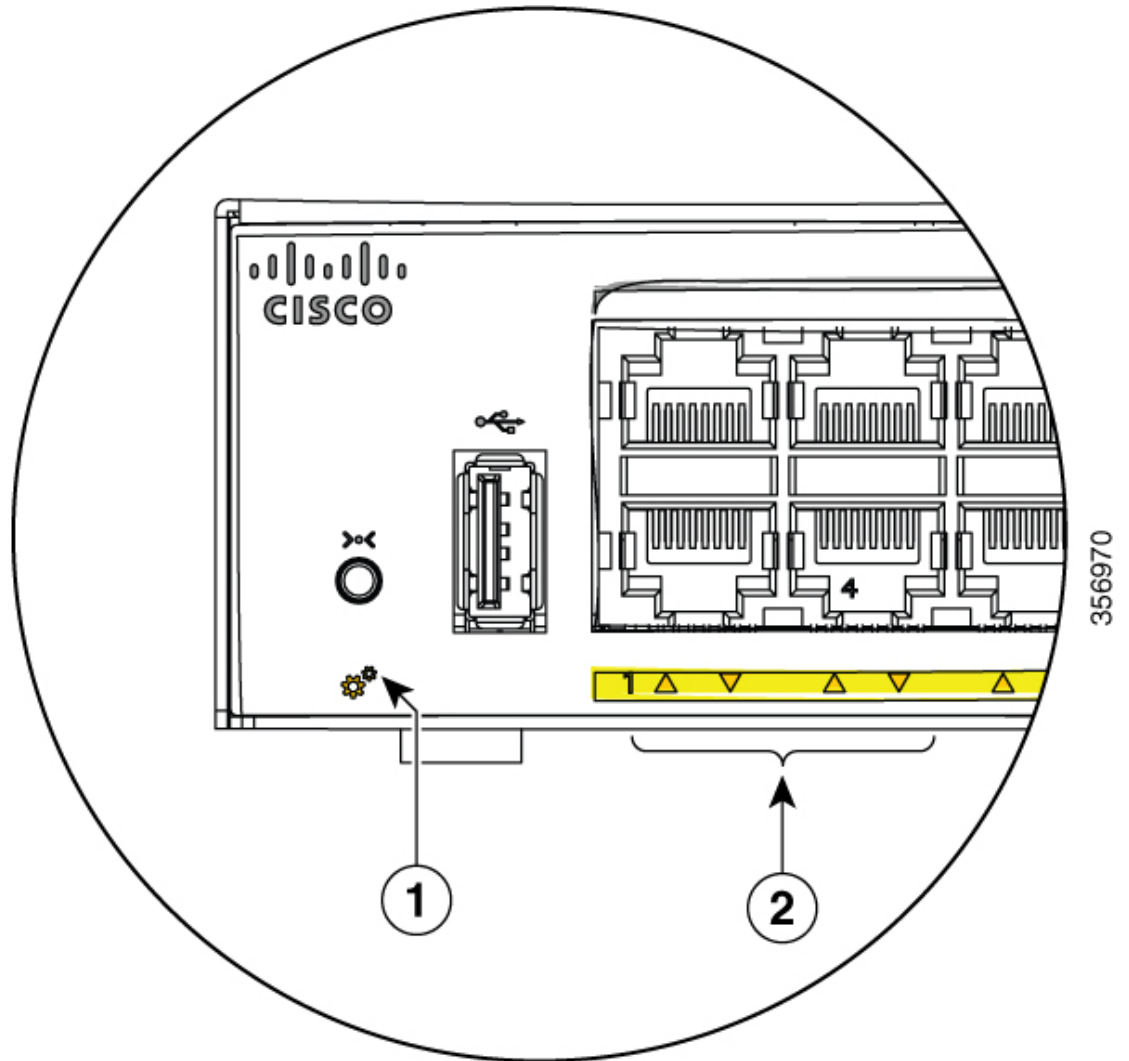
図 5: Cisco Catalyst 1000 シリーズスイッチのシステム LED



357854

1	SYST LED (システム)	2	ポート LED
---	-----------------	---	---------

図 6 : Cisco Catalyst 1000 ファストイーサネットスイッチのシステム LED



1	SYST LED (システム)	2	ポート LED
---	-----------------	---	---------

## システム LED

色	システムステータス
消灯	システムの電源が入っていません。
緑	システムは正常に動作しています。
オレンジ	システムは電力を受けていますが、正常に動作していません。
グリーンに点滅	POST が実行中です。

## ポート LED



(注) 物理的には、デバイスにオレンジ色の LED はありません。デバイスのあらゆる LED 関連情報については、特権 EXEC モードで **show hardware led** コマンドを実行してください。

RJ-45 ポートおよび SFP モジュール スロットにはポート LED が装備されています。これらの LED はグループとして、または個別に、スイッチ情報および個々のポート情報を示します。

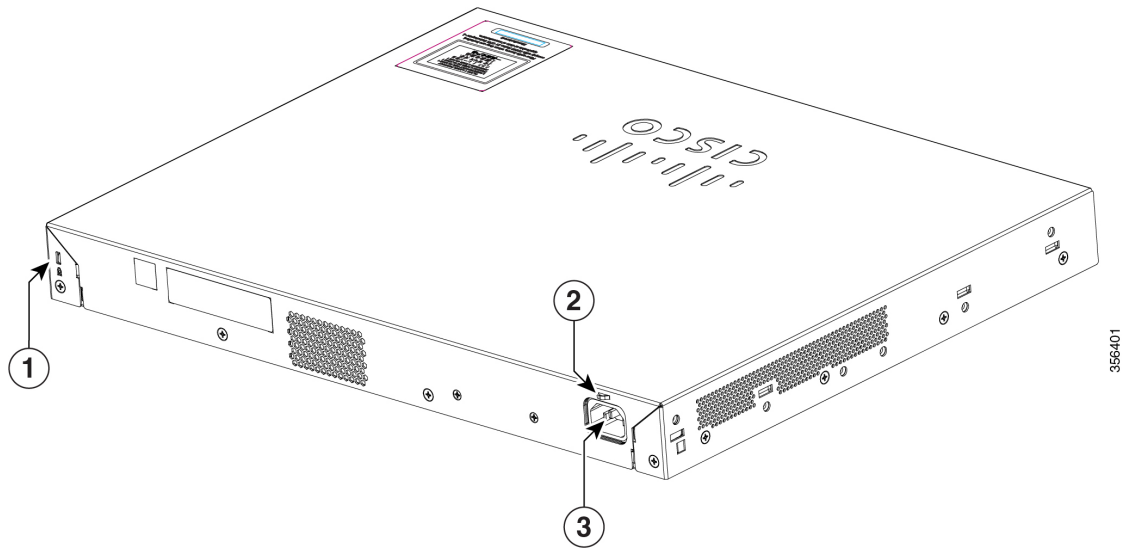
LED カラー	説明
消灯	リンクが確立されていないか、ポートが管理上の理由でシャットダウンされたか、ポートが STP ブロックされました。
グリーン	リンクが確立されています。
グリーンに点滅	アクティビティがあります。ポートがデータを送信または受信しています。

## 背面パネル

このセクションでは、Cisco Catalyst 1000 24 ポートおよび 48 ポートスイッチの、背面パネルのコンポーネントについて説明します。

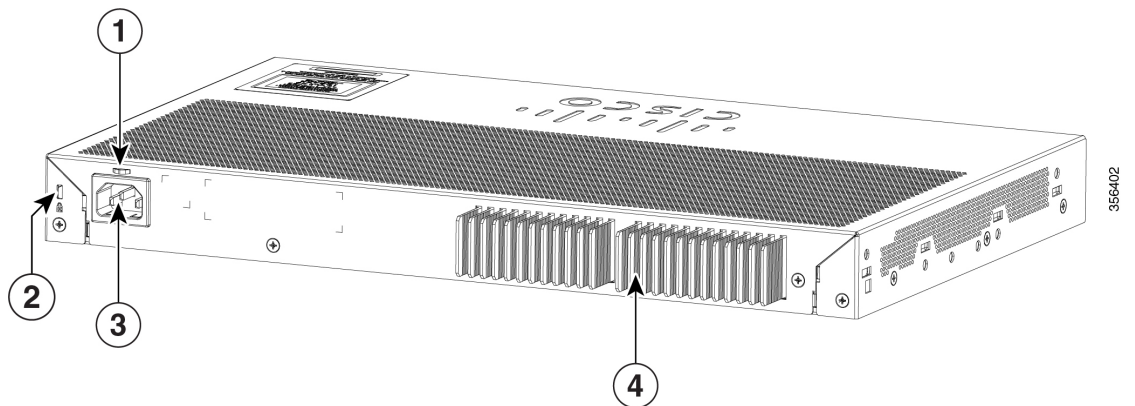
- セキュリティ スロット
- AC 電源コネクタ
- ループ (オプションの電源コード保持具用)
- ヒートシンクのフィン (ファンレスモデルのみ)

図 7: ファン搭載スイッチの背面パネル



1	セキュリティスロット	3	AC 電源コネクタ
2	ループ (オプションの電源コード保持具用)		

図 8: ファンレススイッチの背面パネル



1	セキュリティスロット	3	AC 電源コネクタ
2	ループ (オプションの電源コード保持具用)	4	ヒートシンクのフィン

このセクションでは、Cisco Catalyst 1000 24 ポートおよび 48 ポート ファストイーサネットスイッチの、背面パネルのコンポーネントについて説明します。

- セキュリティスロット
- RJ-45 コンソールポート

- AC 電源コネクタ
- ループ（オプションの電源コード保持具用）
- ヒートシンクのフィン（ファンレスモデルのみ）

図 9: ファストイーサネットスイッチの背面パネル

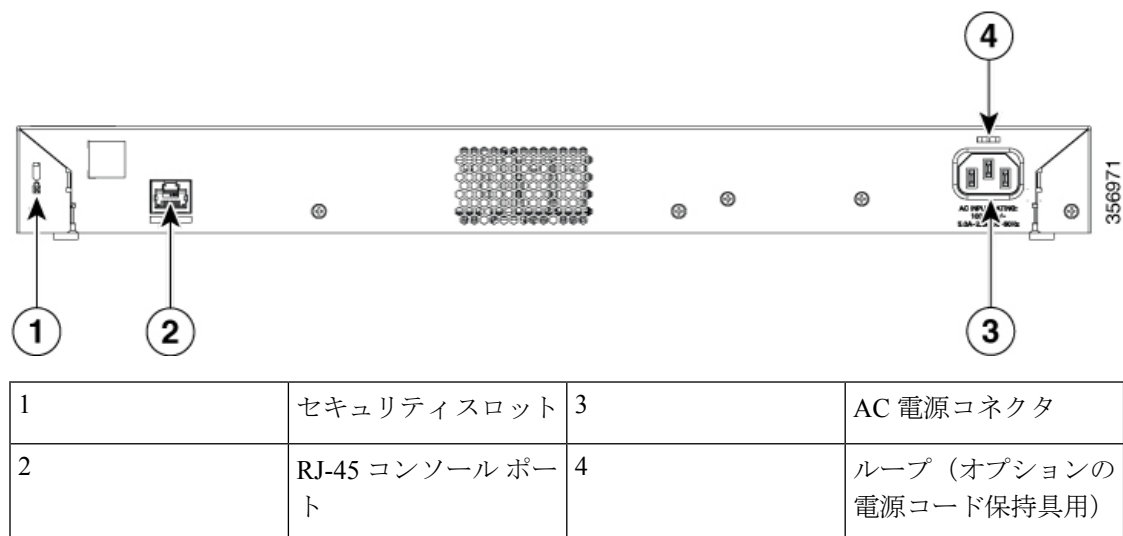
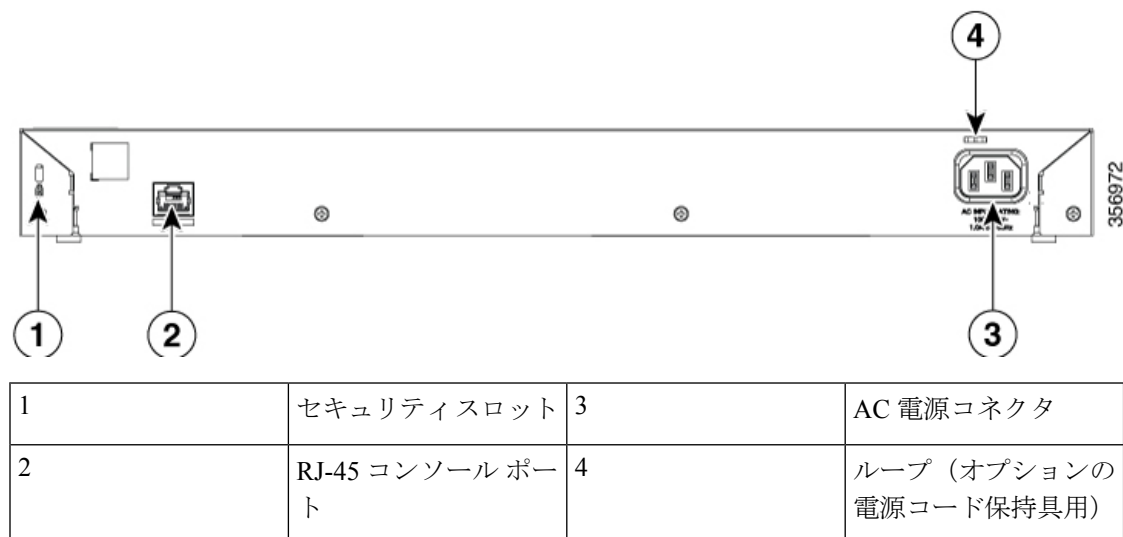


図 10: ファンレス ファストイーサネットスイッチの背面パネル



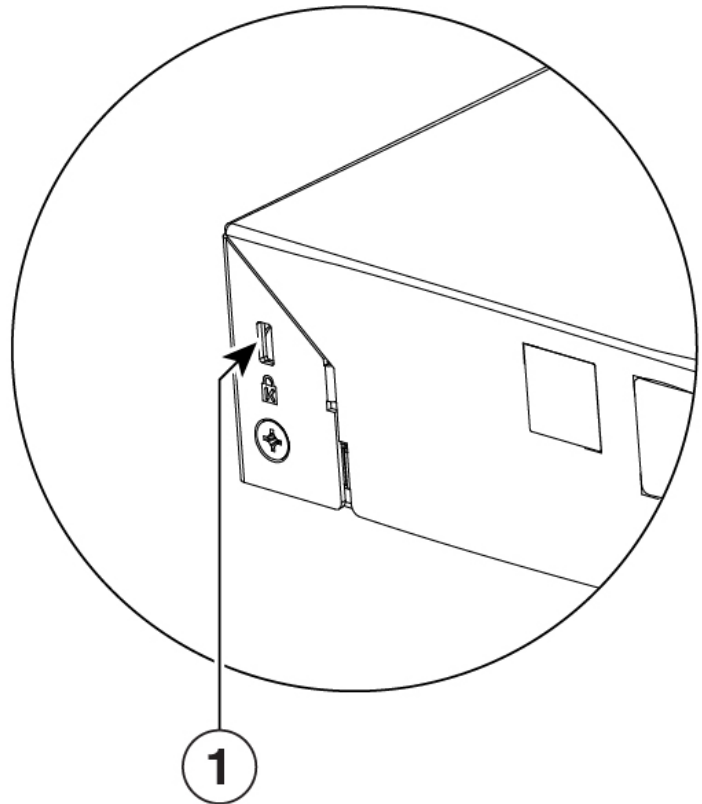
## 内蔵電源装置

すべてのスイッチは、内蔵電源装置から電力を供給されます。内蔵 AC 電源装置は、入力電圧 AC 100 ~ 240 V（最大 90 ~ 264 V）に対応するオートレンジングユニットです。電源の AC 周波数範囲は 50 Hz/60 Hz です。AC 電源コードを AC 電源コネクタと AC 電源コンセントに差し込みます。

## セキュリティスロット

スイッチの背面パネルには、セキュリティスロットがあります。オプションのケーブルロック（ラップトップコンピュータを固定するのに使用されるようなタイプ）をスイッチに取り付けて固定することができます。

図 11: スwitchの背面パネル



356403

## ネットワーク構成

ネットワーク構成の概念と、スイッチを使用して専用ネットワークセグメントを作成し、ファストイーサネットおよびギガビットイーサネット接続で相互接続する例については、スイッチのソフトウェア コンフィギュレーション ガイドを参照してください。





## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。